



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年4月26日

上場会社名 東邦瓦斯株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9533 URL <https://www.tohogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富成 義郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小澤 勝彦

TEL 052-872-9341

定時株主総会開催予定日 2019年6月25日

配当支払開始予定日

2019年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	461,199	7.5	17,831	25.7	21,485	14.8	14,820	17.8
2018年3月期	428,868	9.8	23,984	3.4	25,208	2.9	18,022	1.5

(注) 包括利益 2019年3月期 7,326百万円 (73.7%) 2018年3月期 27,833百万円 (12.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	139.37		4.5	3.9	3.9
2018年3月期	169.28		5.7	4.7	5.6

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	550,599	327,339	59.5	3,078.37
2018年3月期	541,087	326,279	60.3	3,068.29

(参考) 自己資本 2019年3月期 327,339百万円 2018年3月期 326,279百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	32,615	40,011	8,834	19,260
2018年3月期	57,047	43,345	12,240	17,876

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		5.00		27.50		5,582	31.0	1.8
2019年3月期		27.50		27.50	55.00	5,848	39.5	1.8
2020年3月期(予想)		27.50		27.50	55.00		34.4	

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2018年3月期の1株当たり年間配当金は52円50銭となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	8.4	22,000	23.4	24,000	11.7	17,000	14.7	159.87

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	106,351,285 株	2018年3月期	106,351,285 株
期末自己株式数	2019年3月期	16,095 株	2018年3月期	12,002 株
期中平均株式数	2019年3月期	106,337,419 株	2018年3月期	106,466,520 株

(注)当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

(参考)個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	365,015	2.8	11,538	36.9	17,278	16.7	12,950	17.7
2018年3月期	355,117	9.4	18,278	3.5	20,749	0.3	15,737	2.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	121.79	
2018年3月期	147.82	

(注)当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	467,810	277,308	59.3	2,607.87
2018年3月期	465,421	276,466	59.4	2,599.86

(参考) 自己資本 2019年3月期 277,308百万円 2018年3月期 276,466百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	385,000	5.5	16,000	38.7	20,000	15.8	14,500	12.0	136.36

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.5「1. 経営成績等の概況(2) 今後の見通し」をご覧ください。

決算補足説明資料の入手方法

当社は、2019年4月26日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況.....	2
(2) 今後の見通し.....	5
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当.....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記.....	6
(1) 連結貸借対照表.....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書.....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書.....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書.....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項.....	13
①継続企業の前提に関する注記	13
②表示方法の変更	13
③セグメント情報	13
④1株当たり情報	15
⑤重要な後発事象	15
4. 個別財務諸表.....	16
(1) 貸借対照表.....	16
(2) 損益計算書.....	19
【ご参考】	21
1. 2019年3月期決算の概要（単独）	21
2. 次期（2020年3月期）の見通し（単独）	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

(当期の経営成績の概況)

①業績全般の概況

当期における当地域の経済は、総じて緩やかな拡大基調で推移しましたが、期の後半には生産などで一部に弱い動きが見られました。また、エネルギー業界では、電力・ガス小売り全面自由化により競争が一層激化しました。このような状況のもとで、当社グループは、都市ガスの普及拡大、安定供給、保安の確保などに鋭意努力してまいりました。

当期末のガスのお客さま数は、前期末と比べ0.9%増加し248万6千件となりました。ガス販売量は、前期と比べ4.6%減少し38億3千8百万m³となりました。用途別では、家庭用は、気温が前期に比べて高かった影響などにより同12.3%の減少となりました。業務用は、需要開発を進めたものの、お客さま先の個別要因などにより同3.2%の減少となりました。他ガス事業者向け卸供給は同1.6%の増加となりました。LPGのお客さま数は、前期末と比べ2.0%増加し50万件、販売量は前期と比べ3.0%の減少となりました。電気のお客さま数は、前期末と比べ10万9千件増加し19万7千件、販売量は5億7千5百万kWhとなりました。

売上高は、原料費調整制度によって売上単価が上昇したことなどにより、前期比7.5%増加し4,611億9千9百万円となりました。売上原価は、原油価格の上昇を受けて原材料費が増加したことなどにより同16.1%増加し3,153億2千4百万円となりました。供給販売費及び一般管理費は、同3.9%減少し1,280億4千2百万円となりました。これらの結果、経常利益は同14.8%減少し214億8千5百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同17.8%減少し148億2千万円となりました。

当期は、気温影響などによる販売量の減少に加え、原油価格の上昇を受けて原材料費が増加し、売上単価に反映されるまでの期ズレ差損が前期に比べ拡大したため、減益となりました。

収支の概要(連結子会社数22社、持分法適用会社1社)

(単位:百万円)

	当 期 (2018/4~ 2019/3)	前 期 (2017/4~ 2018/3)	対前期比較		東邦ガス (単独)	連単倍率 (倍)
			増 減	増減率		
売 上 高	461,199	428,868	32,330	7.5%	365,015	1.26
売 上 原 価	315,324	271,686	43,638	16.1%	251,320	—
供給販売費及び 一 般 管 理 費	128,042	133,198	△ 5,156	△ 3.9%	102,156	—
営 業 利 益	17,831	23,984	△ 6,152	△ 25.7%	11,538	1.55
経 常 利 益	21,485	25,208	△ 3,722	△ 14.8%	17,278	1.24
親会社株主に帰属 する当期純利益 ^{※1}	14,820	18,022	△ 3,202	△ 17.8%	12,950	1.14

※1 単独は「当期純利益」

※2 原油価格(全日本CIF価格):72.1ドル/バレル(対前期比較: +15.1ドル)
為替レート(TTMレート):110.9円/ドル(対前期比較: ±0.0円)

お客さま数及び販売量

	単 位	当 期 (2018/4~ 2019/3)	前 期 (2017/4~ 2018/3)	対前期比較		東邦ガス (単独)	
				増 減	増減率		
ガ ス	期 末 お 客 さ ま 数 (取付メーター数)	千件	2,486	2,463	23	0.9%	2,462
	家 庭 用	百万m ³	673	768	△ 94	△ 12.3%	668
	業 務 用	〃	2,904	2,999	△ 95	△ 3.2%	2,864
	他ガス事業者向け	〃	261	257	4	1.6%	251
	ガ ス 販 売 量 計	〃	3,838	4,024	△ 186	△ 4.6%	3,783
L P G	期 末 お 客 さ ま 数 (配送受託件数含む)	千件	500	490	10	2.0%	—
	販 売 量	千ト	451	465	△ 14	△ 3.0%	—
電 気	期 末 お 客 さ ま 数	千件	197	87	109	125.0%	197
	販 売 量	百万kWh	575	190	385	202.5%	575
平 均 気 温	°C	17.1	16.0	1.1	—	—	

[参考] 設備投資額等の状況

	単 位	当 期 (2018/4～ 2019/3)	対前期比較		東邦ガス (単独)
			増 減	増減率	
設 備 投 資 額	億 円	346	△ 50	△ 12.7%	303
減 価 償 却 費	〃	360	1	0.3%	326
有利子負債残高	〃	1,272	150	13.5%	1,180

②セグメント別の概況

【ガス】

お客さま数は当期中に2万3千件増加し、期末には248万6千件となりました。ガス販売量は、前期に比べ4.6%減少し、38億3千8百万m³となりました。用途別では、家庭用は、気温が前期に比べて高かった影響などにより12.3%減少し、6億7千3百万m³となりました。業務用は、需要開発を進めたものの、お客さま設備の稼働減などにより3.2%減少し、29億4百万m³となりました。他ガス事業者への販売量は1.6%増加し、2億6千1百万m³となりました。

売上高は、原料費調整制度による売上単価の上昇などにより、前期比5.9%増の3,121億8千7百万円となりました。

【工事及び器具】

新設工事やガス機器販売の減少により、売上高は前期比3.1%減の346億4千3百万円となりました。

【LPG・その他エネルギー】

LPG事業、電気事業、熱供給事業などの売上高は前期比16.8%増の927億6百万円となりました。LPGにつきましては、お客さま数は当期中に1万件増加し、期末には50万件となりました。販売量は前期比3.0%減の45万1千トンとなりました。電気につきましては、お客さま数は当期中に10万9千件増加し、期末には19万7千件となりました。販売量は前期比202.5%増の5億7千5百万kWhとなりました。

【その他】

プラントの設計施工や不動産の賃貸などのその他事業につきましては、売上高は前期比1.7%増の411億5千6百万円となりました。

(単位:百万円、%表示は対前期増減率)

	ガス	工事及び 器具	LPG・その 他エネルギー	その他	調整額	合 計
売 上 高	5.9% 312,187	△ 3.1% 34,643	16.8% 92,706	1.7% 41,156	△ 19,494	7.5% 461,199
営 業 利 益	△ 38.3% 12,249	245.5% 799	16.7% 1,567	29.1% 1,890	1,324	△ 25.7% 17,831

(当期の財政状態の概況)

①資産、負債及び純資産

総資産は前期末比 95 億 1 千 2 百万円の増加となっております。これは、受取手形及び売掛金が増加したことなどによるものです。

負債は前期末比 84 億 5 千 2 百万円の増加となっております。これは、有利子負債が増加したことなどによるものです。

純資産は前期末比 10 億 5 千 9 百万円の増加となっております。

これらの結果、自己資本比率は前期末の 60.3%から 59.5%となりました。

②キャッシュ・フローの概況

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、326 億 1 千 5 百万円の収入となりました。前期比では、244 億 3 千 2 百万円の収入の減少となりました。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資をはじめとして 400 億 1 千 1 百万円の支出となりました。前期比では、33 億 3 千 3 百万円の支出の減少となりました。

この結果、フリー・キャッシュ・フローは、73 億 9 千 6 百万円の支出となりました。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の増加などにより、88 億 3 千 4 百万円の収入となりました。

これらの結果、当期における現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ 13 億 8 千 3 百万円増加し、192 億 6 千万円となりました。

(単位:百万円)

	当 期 (2018/4～ 2019/3)	前 期 (2017/4～ 2018/3)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,615	57,047	△ 24,432
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 40,011	△ 43,345	3,333
フリー・キャッシュ・フロー	△ 7,396	13,702	△ 21,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,834	△ 12,240	21,075
現金及び現金同等物の換算差額	△ 54	△ 82	27
現金及び現金同等物の増減額	1,383	1,379	4
現金及び現金同等物の期首残高	17,876	16,497	1,379
現金及び現金同等物の期末残高	19,260	17,876	1,383

(2) 今後の見通し

次期（2020年3月期）につきましては、ガス販売量は前期比3.1%増の39億5千9百万m³を見込んでおります。収支は今後の原油価格や為替レートなどの動向に影響されますが、原油価格70ドル/バレル、為替レート110円/ドルの前提で、売上高は同8.4%増加し5,000億円、経常利益は同11.7%増加し240億円を見込んでおります。

	単位	2020年3月期 (予想)	対前期比較		東邦ガス (単独)
			増減	増減率	
ガス販売量	百万m ³	3,959	121	3.1%	3,900
売上高	億円	5,000	388	8.4%	3,850
営業利益	〃	220	41	23.4%	160
経常利益	〃	240	25	11.7%	200
親会社株主に帰属する 当期純利益 ※	〃	170	21	14.7%	145

※単独は「当期純利益」

設備投資額	億円	362	15	4.6%	288
減価償却費	〃	370	9	2.6%	331

※前提原油価格 70ドル/バレル
前提為替レート 110円/ドル

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、経営基盤の強化と安定配当を利益配分に関する基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、業績等の状況を総合的に勘案し、1株につき27円50銭、中間配当金を加え、通期で55円を予定しております。

次期（2020年3月期）の1株当たり年間配当金につきましては、中間配当金27円50銭を含め、1株につき55円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

日本基準の適用を継続する予定です。IFRS（国際財務報告基準）については、適用による影響や外部環境等を踏まえつつ検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	81,572	76,111
供給設備	154,442	158,415
業務設備	26,263	27,588
その他の設備	35,356	45,677
建設仮勘定	26,233	9,693
有形固定資産合計	323,868	317,486
無形固定資産		
その他	4,249	6,616
無形固定資産合計	4,249	6,616
投資その他の資産		
投資有価証券	92,020	83,492
長期貸付金	5,701	6,732
繰延税金資産	9,030	10,138
その他	7,143	8,852
貸倒引当金	△83	△64
投資その他の資産合計	113,812	109,152
固定資産合計	441,930	433,255
流動資産		
現金及び預金	17,955	19,338
受取手形及び売掛金	48,874	57,833
リース債権及びリース投資資産	9,825	11,159
たな卸資産	18,608	24,258
その他	4,122	4,958
貸倒引当金	△227	△204
流動資産合計	99,157	117,344
資産合計	541,087	550,599

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	29,942	43,440
繰延税金負債	608	690
ガスホルダー修繕引当金	1,653	1,751
保安対策引当金	18,211	17,105
器具保証引当金	3,932	3,296
退職給付に係る負債	8,534	6,530
その他	8,870	9,460
固定負債合計	121,753	132,275
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	23,576	14,799
支払手形及び買掛金	20,284	20,009
短期借入金	5,383	17,828
未払法人税等	7,067	4,970
その他	36,742	33,377
流動負債合計	93,054	90,984
負債合計	214,807	223,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	240,123	248,694
自己株式	△45	△63
株主資本合計	281,537	290,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,111	35,177
繰延ヘッジ損益	△21	599
為替換算調整勘定	3,199	2,186
退職給付に係る調整累計額	△548	△715
その他の包括利益累計額合計	44,742	37,248
純資産合計	326,279	327,339
負債純資産合計	541,087	550,599

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
売上高	428,868	461,199
売上原価	271,686	315,324
売上総利益	157,182	145,874
供給販売費及び一般管理費	133,198	128,042
営業利益	23,984	17,831
営業外収益		
受取利息	215	10
受取配当金	1,749	1,828
受取賃貸料	701	681
雑収入	1,429	2,185
営業外収益合計	4,095	4,705
営業外費用		
支払利息	821	672
社債償還損	1,462	—
支払手数料	174	156
雑支出	413	223
営業外費用合計	2,871	1,051
経常利益	25,208	21,485
特別利益		
投資有価証券売却益	900	—
特別利益合計	900	—
特別損失		
減損損失	510	—
投資有価証券評価損	—	421
特別損失合計	510	421
税金等調整前当期純利益	25,597	21,064
法人税、住民税及び事業税	6,695	4,604
法人税等調整額	879	1,639
法人税等合計	7,574	6,244
当期純利益	18,022	14,820
親会社株主に帰属する当期純利益	18,022	14,820

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	18,022	14,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,900	△6,951
繰延ヘッジ損益	426	617
為替換算調整勘定	△189	△675
退職給付に係る調整額	5,152	△167
持分法適用会社に対する持分相当額	520	△316
その他の包括利益合計	9,810	△7,493
包括利益	27,833	7,326
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	27,833	7,326
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,072	8,387	232,641	△2,232	271,869
当期変動額					
剰余金の配当			△5,335		△5,335
親会社株主に帰属する 当期純利益			18,022		18,022
自己株式の取得				△3,021	△3,021
自己株式の処分			△0	2	2
自己株式の消却			△5,205	5,205	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	7,481	2,186	9,668
当期末残高	33,072	8,387	240,123	△45	281,537

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	38,213	△443	2,867	△5,705	34,931	306,801
当期変動額						
剰余金の配当						△5,335
親会社株主に帰属する 当期純利益						18,022
自己株式の取得						△3,021
自己株式の処分						2
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,897	422	332	5,157	9,810	9,810
当期変動額合計	3,897	422	332	5,157	9,810	19,478
当期末残高	42,111	△21	3,199	△548	44,742	326,279

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,072	8,387	240,123	△45	281,537
当期変動額					
剰余金の配当			△5,848		△5,848
親会社株主に帰属する 当期純利益			14,820		14,820
自己株式の取得				△17	△17
自己株式の処分			△0	0	0
その他			△400		△400
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	8,571	△17	8,553
当期末残高	33,072	8,387	248,694	△63	290,091

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	42,111	△21	3,199	△548	44,742	326,279
当期変動額						
剰余金の配当						△5,848
親会社株主に帰属する 当期純利益						14,820
自己株式の取得						△17
自己株式の処分						0
その他						△400
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△6,933	620	△1,013	△166	△7,493	△7,493
当期変動額合計	△6,933	620	△1,013	△166	△7,493	1,059
当期末残高	35,177	599	2,186	△715	37,248	327,339

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	25,597	21,064
減価償却費	35,973	36,075
減損損失	510	—
投資有価証券売却益	△900	—
投資有価証券評価損	—	421
引当金の増減額 (△は減少)	901	△1,685
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,100	△8,959
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,292	△5,649
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,202	△271
法人税等の支払額	△4,545	△6,878
その他	5,105	△1,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,047	32,615
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△39,629	△34,610
固定資産の売却による収入	196	290
投資有価証券の取得による支出	△3,306	△3,210
投資有価証券の売却による収入	1,232	520
その他	△1,837	△3,001
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43,345	△40,011
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△190	12,445
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	2,000	△2,000
長期借入れによる収入	10,060	18,045
長期借入金の返済による支出	△4,265	△13,671
社債の発行による収入	—	9,938
社債の償還による支出	△11,462	△10,000
自己株式の取得による支出	△3,021	△17
配当金の支払額	△5,334	△5,847
その他	△27	△57
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,240	8,834
現金及び現金同等物に係る換算差額	△82	△54
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,379	1,383
現金及び現金同等物の期首残高	16,497	17,876
現金及び現金同等物の期末残高	17,876	19,260

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

①継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

②表示方法の変更

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正』の適用に伴う変更

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」3,082百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」9,030百万円に含めて表示しております。

③セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、主としてガス事業会計規則に準拠した売上区分によるセグメントから構成されており、「ガス」、「工事及び器具」及び「LPG・その他エネルギー」の3つを報告セグメントとしております。

「ガス」は、ガスの製造、供給及び販売を行っております。

「工事及び器具」は、ガス供給のための配管工事及びガス器具の販売を行っております。

「LPG・その他エネルギー」は、LPG販売、LPG機器販売、電気事業、LNG販売、熱供給事業及びコークス・石油製品販売等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書(2018年6月26日提出)における「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と概ね同一です。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表計上額 (注)3
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他エネルギー	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	294,781	33,986	78,411	407,179	21,689	428,868	—	428,868
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	72	1,767	970	2,810	18,762	21,572	△21,572	—
計	294,853	35,753	79,382	409,989	40,452	450,441	△21,572	428,868
セグメント利益	19,849	231	1,342	21,424	1,464	22,888	1,095	23,984
セグメント資産	336,258	13,704	49,261	399,224	77,511	476,736	64,351	541,087
その他の項目								
減価償却費	31,954	140	2,652	34,747	1,269	36,017	△43	35,973
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—	6,538	6,538
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	28,455	93	5,908	34,457	1,867	36,324	△167	36,157

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額1,095百万円は、セグメント間取引消去額です。
セグメント資産のうち、「調整額」の項目に含めた全社資産(81,810百万円)の主なもの、ガス事業会社の長期投資資金(投資有価証券)等です。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表計上額 (注)3
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他エネルギー	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	312,089	33,220	91,680	436,991	24,208	461,199	—	461,199
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	97	1,423	1,025	2,546	16,948	19,494	△19,494	—
計	312,187	34,643	92,706	439,537	41,156	480,693	△19,494	461,199
セグメント利益	12,249	799	1,567	14,616	1,890	16,507	1,324	17,831
セグメント資産	349,872	12,825	51,864	414,562	79,171	493,734	56,865	550,599
その他の項目								
減価償却費	31,992	132	2,815	34,939	1,198	36,138	△62	36,075
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—	5,793	5,793
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	27,705	268	2,571	30,546	2,928	33,475	△676	32,798

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額1,324百万円は、セグメント間取引消去額です。
セグメント資産のうち、「調整額」の項目に含めた全社資産(73,505百万円)の主なもの、ガス事業会社の長期投資資金(投資有価証券)等です。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

④ 1株当たり情報

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,068.29円	1株当たり純資産額	3,078.37円
1株当たり当期純利益	169.28円	1株当たり当期純利益	139.37円
<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p> <p>1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。</p> <p>連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 18,022百万円</p> <p>普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 18,022百万円</p> <p>普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。</p> <p>普通株式の期中平均株式数 106,466,520株</p>		<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p> <p>1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。</p> <p>連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 14,820百万円</p> <p>普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 14,820百万円</p> <p>普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。</p> <p>普通株式の期中平均株式数 106,337,419株</p>	

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

⑤ 重要な後発事象

該当事項はありません。

なお、上記以外の注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	81,534	75,973
供給設備	152,799	156,909
業務設備	26,207	27,734
附帯事業設備	8,067	7,635
建設仮勘定	15,883	8,751
有形固定資産合計	284,493	277,003
無形固定資産		
借地権	408	408
その他無形固定資産	99	2,730
無形固定資産合計	507	3,138
投資その他の資産		
投資有価証券	73,229	65,671
関係会社投資	36,250	36,376
長期貸付金	130	130
長期前払費用	15	—
繰延税金資産	5,727	6,172
その他投資	338	1,244
貸倒引当金	△28	△7
投資その他の資産合計	115,663	109,587
固定資産合計	400,664	389,730
流動資産		
現金及び預金	8,275	9,704
受取手形	1,656	1,885
売掛金	31,925	41,229
関係会社売掛金	4,601	308
未収入金	1,746	1,570
製品	28	25
原料	10,913	15,712
貯蔵品	3,427	3,631
前払金	85	111
前払費用	259	248
関係会社短期債権	276	1,517
その他流動資産	1,691	2,256
貸倒引当金	△129	△121
流動資産合計	64,756	78,080
資産合計	465,421	467,810

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	23,301	35,476
関係会社長期債務	3,200	3,137
退職給付引当金	3,068	653
ガスホルダー修繕引当金	1,612	1,703
保安対策引当金	17,849	16,843
器具保証引当金	3,397	2,784
その他固定負債	5,525	5,147
固定負債合計	107,954	115,745
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	21,492	12,126
買掛金	12,953	11,190
短期借入金	100	12,088
未払金	12,079	9,131
未払費用	9,504	11,005
未払法人税等	6,195	4,053
前受金	2,458	2,810
預り金	1,103	883
関係会社短期債務	10,456	9,236
役員賞与引当金	50	50
その他流動負債	4,606	2,179
流動負債合計	81,000	74,756
負債合計	188,954	190,501

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金		
資本準備金	8,027	8,027
資本剰余金合計	8,027	8,027
利益剰余金		
利益準備金	8,779	8,779
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	320	315
海外投資等損失準備金	3,680	3,499
原価変動調整積立金	23,000	23,000
別途積立金	52,703	52,703
繰越利益剰余金	107,793	115,081
利益剰余金合計	196,276	203,378
自己株式	△45	△63
株主資本合計	237,331	244,416
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	38,927	32,356
繰延ヘッジ損益	207	535
評価・換算差額等合計	39,135	32,892
純資産合計	276,466	277,308
負債純資産合計	465,421	467,810

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当事業年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
ガス事業売上高		
ガス売上	286,558	301,186
託送供給収益	2,206	5,112
事業者間精算収益	1,150	1,191
ガス事業売上高合計	289,915	307,490
売上原価		
期首たな卸高	21	28
当期製品製造原価	164,460	194,923
当期製品仕入高	1	—
当期製品自家使用高	785	961
期末たな卸高	28	25
売上原価合計	163,670	193,964
売上総利益	126,245	113,525
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	87,708	82,201
一般管理費	19,485	19,954
供給販売費及び一般管理費合計	107,193	102,156
事業利益	19,052	11,369
営業雑収益		
受注工事収益	11,215	9,963
その他営業雑収益	21,834	21,272
営業雑収益合計	33,049	31,236
営業雑費用		
受注工事費用	11,045	9,838
その他営業雑費用	21,543	20,489
営業雑費用合計	32,588	30,327
附帯事業収益	32,152	26,288
附帯事業費用	33,388	27,027
営業利益	18,278	11,538

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業外収益		
受取利息	2	23
受取配当金	1,547	1,630
関係会社受取配当金	836	1,233
受取賃貸料	1,919	1,937
雑収入	1,025	1,818
営業外収益合計	5,331	6,643
営業外費用		
支払利息	316	344
社債利息	499	324
社債発行費償却	—	61
社債償還損	1,462	—
支払手数料	174	156
雑支出	409	17
営業外費用合計	2,860	904
経常利益	20,749	17,278
特別利益		
固定資産売却益	—	609
投資有価証券売却益	889	—
特別利益合計	889	609
特別損失		
減損損失	510	—
投資有価証券評価損	—	420
特別損失合計	510	420
税引前当期純利益	21,127	17,466
法人税等	4,913	2,634
法人税等調整額	476	1,881
法人税等合計	5,389	4,516
当期純利益	15,737	12,950

【ご参考】

1. 2019年3月期決算の概要(単独)

(1) お客さま数及び販売量

	単 位	当 期 (2018/4~ 2019/3)	前 期 (2017/4~ 2018/3)	対前期比較	
				増 減	増減率
ガス期末お客さま数 (取付メーター数)	千件	2,462	2,439	23	0.9%
家 庭 用	百万m ³	668	762	△ 94	△ 12.4%
業 務 用	〃	2,864	2,945	△ 82	△ 2.8%
他ガス事業者向け	〃	251	247	5	1.9%
ガス販売量計	〃	3,783	3,954	△ 172	△ 4.3%
電気期末お客さま数	千件	197	87	109	125.0%
電 気 販 売 量	百万 kWh	575	190	385	202.5%
平 均 気 温	℃	17.1	16.0	1.1	—

※原油価格(全日本 CIF 価格) : 72.1ドル/バレル (対前期比較 : +15.1ドル)
為替レート(TTM レート) : 110.9円/ドル (対前期比較 : ±0.0円)

(2) 収支の概要

(単位 : 百万円)

収 益			対前期比較		費 用		対前期比較	
			増 減	増減率			増 減	増減率
ガス事業売上高	ガス売上	301,186	14,627	5.1%	売上原価	193,964	30,294	18.5%
	託送供給 収益	5,112	2,906	131.7%				
	事業者間 精算収益	1,191	41	3.6%				
	計	307,490	17,575	6.1%	計	296,120	25,257	9.3%
	営業雑収益	31,236	△ 1,813	△ 5.5%	営業雑費用	30,327	△ 2,260	△ 6.9%
	附帯事業収益	26,288	△ 5,863	△ 18.2%	附帯事業費用	27,027	△ 6,360	△ 19.0%
	総売上高	365,015	9,897	2.8%	営業費用	353,476	16,636	4.9%
					営業利益	11,538	△ 6,739	△ 36.9%
	営業外収益	6,643	1,312	24.6%	営業外費用	904	△ 1,956	△ 68.4%
					経常利益	17,278	△ 3,471	△ 16.7%
	特別利益	609	△ 280	△ 31.5%	特別損失	420	△ 90	△ 17.7%
					当期純利益	12,950	△ 2,787	△ 17.7%

[参考] 設備投資額等の状況

	単 位	当 期 (2018/4~ 2019/3)	対前期比較	
			増 減	増減率
設備投資額	億円	303	△ 48	△ 13.9%
減価償却費	〃	326	1	0.5%
有利子負債残高	〃	1,180	121	11.5%

2. 次期(2020年3月期)の見通し(単独)

(単位:百万m³、億円)

	2020年3月期 (予想)	対前期比較	
		増減	増減率
ガス販売量	3,900	118	3.1%
総売上高	3,850	199	5.5%
営業利益	160	44	38.7%
経常利益	200	27	15.8%
当期純利益	145	15	12.0%

設備投資額	288	△15	△5.1%
減価償却費	331	4	1.2%

※前提原油価格 70ドル/バレル
 前提為替レート 110円/ドル